IGS日本支部賞

2013 年度ＩＧＳ日本支部賞受賞結果報告

IGS 日本支部　表彰委員会

国際ジオシンセティックス学会日本支部では、学会活動をより活性化するために、ジオシンセティックスシンポジウム（ジオシンセティックス論文集）に採択された論文およびジオシンセティックス技術情報に掲載された技術報文の中から、優れた論文、技術報文に対して下記の支部賞を授与しています。

JC-IGS 論文賞、JC-IGS 論文奨励賞の対象は、2011、2012 年のジオシンセティックス論文集に掲載されたもので、JC-IGS 技術賞、JC-IGS 技術奨励賞の対象は、2011 年 3 月号～2012 年 11 月号のジオシンセティックス技術情報に掲載された技術報文です。また、受賞者の資格は、IGS 日本支部の会員（個人会員、学生会員、特別会員）および会員を代表とする機関あるいはグループで、JC-IGS 論文奨励賞については、募集公示年の１月１日現在における年齢が満 35 歳未満の個人会員または学生会員です。

各賞は、行事委員会、編集委員会において推薦された論文、技術報文をもとに２段階の審査の後、表彰委員会で決定致しました。2013 年 12 月に行われたジオシンセティックスシンポジウムにおいて表彰式を開催し、受賞者を発表し、支部長が各賞の授与を致しました。

１．ＪＣ−ＩＧＳ論文賞（ジオシンセティックスに関する学術および技術の進展に顕著な貢献をした論文の著者）

梅崎 健夫・河村 隆・河崎 彰・大寺 正志・西田 健吾：マルチドレーン真空脱水法による高含水比土の脱水減容化と濁水のろ過処理、ジオシンセティックス論文集第 27 巻、pp.31-38、2012 年 12 月

２．ＪＣ−ＩＧＳ論文奨励賞（ジオシンセティックスに関する研究を行い、将来、学術および技術の進展に貢献が期待される論文の著者）

佐藤 崇：ジオセルとジオグリッドを併用した支持力補強に関する補強効果とメカニズムの研究、ジオシンセティックス論文集第 26 巻、pp.35-40、2011 年 12 月

３．ＪＣ−ＩＧＳ技術賞（ジオシンセティックスに関する技術の進展に顕著な貢献をした、個人・グループ）

宮田喜壽・Bathurst、 R.J.：補強土の限界状態設計法のためのジオグリッドの引抜き抵抗力推定モデル、ジオシンセティック技術情報、Vol.28 No.2、pp11-18、2012 年 7 月

４．ＪＣ−ＩＧＳ技術奨励賞（ジオシンセティックスに関する技術的研究を行い、将来、学術および技術の進展に貢献が期待される論文の著者）

辻 慎一朗・石垣 勉・川崎 始・太田 秀樹：アスファルト舗装の地震対策型段差抑制工法の開発、ジオシンセティック技術情報、Vol.28 No.3、pp9-14、2012 年 11 月

以上